

ほのほのだより

～ 親子で楽しむ 絵本の世界 ～

今年度1年間は園で読み聞かせている絵本、子どもたちに人気の絵本を掲載していきたいと思えます。保育園では、小さいクラスから大きいクラスまで絵本の時間を大切にしています。

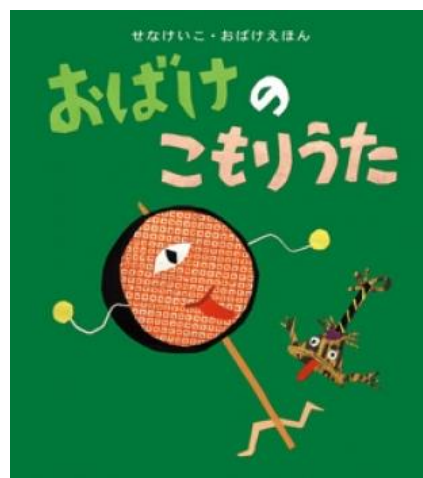
保育園では、どんなときに絵本を読んでいるの??

主に、「外遊びをたくさん楽しんだ後」、「お散歩から帰ってきた後」、「給食の前」、「お昼寝の前」「保護者の方のお迎えを待っている時」…などです。また、子どもたちの「もう1回、読んで」には丁寧に対応するようにしています。保育士のおひざの上に座り、読んでもらう絵本も子どもたちは大好きです。そんな時間を大切にしていきたいと思えます。

「おばけのこもりうた」(乳児クラス向け)

出版社：童心館
作・絵：せな けいこ

ひとつ、ひとつめ小僧があくび…、ふたつ、みっつ、とおばけが出てくる「かぞえうたのこもりうた」です。いろいろなおばけが出てきて、目を引きます。



「どっしーん」(幼児クラス向け)

出版社：大日本図書
作・絵：岩田 明子

「いそげ!いそげ!」と、動物さん達が次々にぶつかってしまいます。あれ?ぶつかってしまつと、ウサギさんにシカさんのツノがうつってしまいました。どんどん変化していく姿や描写がたのしい絵本です。

